

USJ みんなの思い —自分の幸せは自分が決める—

3組男子

USJでの校外学習を終えて、まず、とても仲良くなったと思う。自分たちで園内を回るから、団結して行動しなければならないので、自然とそうになっていった。コロナウィルスが広まって、感染拡大が危ぶまれる中、自分たちがこうしてUSJに行けたのは、ほんとうに様々な人が関わって成り立っていて、だからこそ次の一步を踏み出すべきだと思った。先生方や実行委員、保護者の方々に支えてもらって自分たちは行けたから、今度は受験に向かって進まなければならないと感じた。できるのなら自分だけでなく、USJで培った団結力を発揮して、みんなで高校に受かればいいなと思った。



また、外の社会についてもわかったことがある。とくにUSJ周辺では人通りも車の通りも多く、列を乱さず広がって歩かないようにしなければならない。自分でなく他の人のために。ひとりひとりではなく、そういうところもみんなで団結することが必要だと思った。

いろいろな人に支えられて行けたUSJ。楽しむときは、目一杯楽しむ。でもその後はどうするのか。どう動けばいいのか。そういうことを考えられる3年生でありたいと思う。

3組女子

コロナの影響で、本来修学旅行として行くはずだった沖縄へ行けなくなったことを、初めは残念に思っていました。でも、こういう形でUSJに、この学年みんなで行って楽しむことができて、最高の思い出を残すことができ、ほんとうに嬉しく思います。その中で、私たち黄色学年のために行動してくれたたくさんの方がいて、改めて自分たちは多くの人に支えられながら生きているのだと感じました。1年生の時から修学旅行に向けた考え、何度も下見に行ってくださった三宅先生や、私たちが楽しめるように考えてくださったたくさんの先生方、忙しい中放課後残ってみんなのために動いてくれた実行委員、多くの楽しい思い出を私たちの心に残してくれたUSJの関係者の人たち、そして、今までずっと支えてくれていた家族。自分たちはたくさんの人に支えてもらって今回の校外学習を最高のものにできました。感謝の気持ちでいっぱいです。これで最後の行事は終わってしまったけど、次は受験に向けて、自分の持っている力を最大限に発揮できるよう頑張りたいです。そして、黄色学年のみんなや先生方、家族、校外学習に携わってくれたたくさんの人たちと出会えて良かったと改めて思いました。

